

第4回 令和6年能登半島地震災害復興対策特別委員会 会議録（要旨）

開催日時 令和6年11月22日（金） 10時19分～10時52分
開催場所 全員協議会室
出席委員 中川 達 委員長、中村 聡 副委員長
土屋克之、西尾雄次、磯貝幸博、川口正己、恩道正博、北川悦子、夷藤満、清水文雄、南 守雄
欠席委員 （なし）
オブザーバー 七田満男 議長
傍聴者 （報道機関）他3名
説明員 川口 町長、上出 副町長、桐山 教育長、松井 総務部長、北野 総務部担当部長、助田 町民福祉部長、中川 町民福祉担当部長、上前 都市整備部長、宮本 都市整備部担当部長、重島 消防長（欠席）、上出 教育部長、山田 総務課長、北 財政課長 奥田 企画課長 法利 企画課担当課長
事務局・書記 堀川 議会事務局長、川端 事務局次長兼参事

議 件

（1）内灘町災害復興計画について

<主な質疑>

【委員】

防災士の役割について

【説明員】

地区により、思うように果たせなかったところもあるように聞いている。防災士の役割について定めている地域防災計画の見直しを検討する。

【委員】

地区の防災計画の策定を進めるべき。

【説明員】

町でフォーマットのものを作成し、地区の防災計画の策定を進めていきたい。

【委員】

これだけの復興計画を実現するための職員数について。

【説明員】

計画の中でも官民連携を図るとある。中長期派遣職員の活用、新規採用職員の増員も行う。

【委員】

発災からこれまでの対応の検証はしたのか。

【説明員】

内部での反省等はあるが、具体的な検証作業はこれから実施したい。

（２）その他

- ・ 「賃貸型応急住宅 みなし仮設における入居期間の取り扱い」について説明。 【資料参照】

（以上）